

令和 7年



日	月	火	水	木	金	土
	1日	2日	3日	4日	5日	6日
	あいさつ運動		センター長会 (市役所) ワンステップ (映画鑑賞)	安心安全教室	南部ブロック 研究会 (朝山 CC)	
	習字教室	まめな教室 (交流)	輝らきら体操 (交流)		除雪機操作 説明会	
7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
クリーン大作戦 (8:00~)			☕️コミカフェ			
		リリーハーモニー	輝らきら体操 (交流)			
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
	まちづくり戦略会議④ 地域安全推進部 年末パトロール (~19日)		童々クラブ (お楽しみ会)		いきいきクラブ	
しょくどう森々 (交流)	習字教室	まめな教室 (交流)	輝らきら体操 (交流)			
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
サンタパレード	自治会長会 自治協会 臨時理事会	広報配布		☕️コミカフェ 幼・小2学期終業式	コミセン仕事納め	
			輝らきら体操 (交流)			
28日	29日	30日	31日	1月の行事予定		
				3日(土) 稲原地区新年賀会		
				5日(月) コミセン仕事始め		
				8日(木) 幼・小3学期始業式		
				11日(日) 出雲市二十歳の集い		
				21日(火) 新春餅つき大会		

※ 上記は、11月中旬時点の予定であり、追加および変更されていることがありますので、ご了承ください。

このこらむ

◆「ひさしぶり！」「元気だった～？」等々、たくさんの笑顔と会話。コロナ禍の後、復活してきている地域イベントでの一コマである。元どおりとはいえない部分もあり、それぞれの主催団体で創り上げていって、集客や参加につながる工夫がみてとれる。◆主催者はイベントの中身も大切であるが、何のためにそのイベントをやるかといえば、前述したような人と人との交流・会話の接点で生まれる繋がりや楽しさがそのイベントの中身以上に大切であると捉えているのではないかと考える。もちろん副次的な効果ではあるが、仕方なしにとか割だからという理由で参加している人がいたとしても、結果、やってよかった、参加してよかったと思える雰囲気に変身していればそれでその企画は大成功と言えるのではないかと思う。◆稲原のような人口減の著しい地域では余計、顔の見えるイベントは嬉しく懐かしく…そして行ってよかったと思えるのではないか。◆自治会加入率が落ちていって、果たして自治会へ入るメリットは何？と聞かれたときの答えがここにあるような気がする。◆マンションと職場との往復ではこの心地よさは味わえないのではないか？などと考えたりしている。

センター長 高野 正次

集う・学ぶ・繋ぐ
コミュニティセンター報
2025
11月号 No.364

【発行】稲原コミュニティセンター
TEL 48-0001 FAX 48-0048



hiebara - cc@local. city. izumo. shimane. jp

稲原地区の世帯と人口

令和7年10月末現在（前月比）
世帯数 538戸（-1）
人口 1,442人（±0）
(男) 713人（-1）
(女) 729人（+1）

稲原コミュニティセンター 

稲原地区総合文化祭・農業祭り 11/9(日)

開催日だけが↑予報で……直前の予報では昼頃から曇りに転換するかも……という希望をもって準備しました。コロナ開けの2年前も同じような天気でしたが、多くの皆さんに来ていただきました。今回はどうかとやきもきしていましたが、期待にたがわず、多くの皆さんに足を運んでいただきました。ただ、傘が必要なため、重いものやかさばるもののが売れているか、小学校の校庭はドロドロになってはいないかと心配はつきません。どうも客足は室内イベントに向かったようで、行政無線を使っての告知が効奏したのかなと感じています。外のブースも予想外にリサイクル商品や米などの重いものも売れ、飲食ブースも好調で読み通りの結果となりました。オープニングイベントは滞りなく終えることができ、その頃には雨も止み、人出も最高潮となっていました。ダンスパフォーマンスやスタンプラリー、そして販売ブースで活躍した小学生、獅子舞パレードをがんばった園児、ボランティアで参加してくれた中学生……子どもたちががんばるとイベントは盛り上がるといいますが、まさにそのとおり。雨を吹き飛ばす子どもたちの元気でした。各自治会、各団体、実行委員会の皆様をはじめ多くの方々に携わっていただき、「稲原ここに有り」をアピールできた1日となりました。